

まちがい5 ファイブ

今回のテーマ

子どもの館 ボールプール

ジャングルをイメージした立体遊具、巨大ボールプール。未就学児コーナーと小学生コーナー（3年生まで）があります。

応募締め切り**11月6日(木)** 消印有効

応募方法

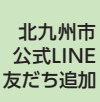
はがきに、間違っている画面番号と、郵便番号、住所、氏名、年齢、電話番号、市政だよりの感想を書いて、次の応募先へ。LINE応募（北九州市公式LINEを友だち追加し、トーク画面で「市政だより」をタップ）、ネットも可。正解者の中から抽選で10人に図書カードを進呈します。

応募先

〒803-8501 市長公室広報戦略課
「まちがい5」係 ☎582・2236



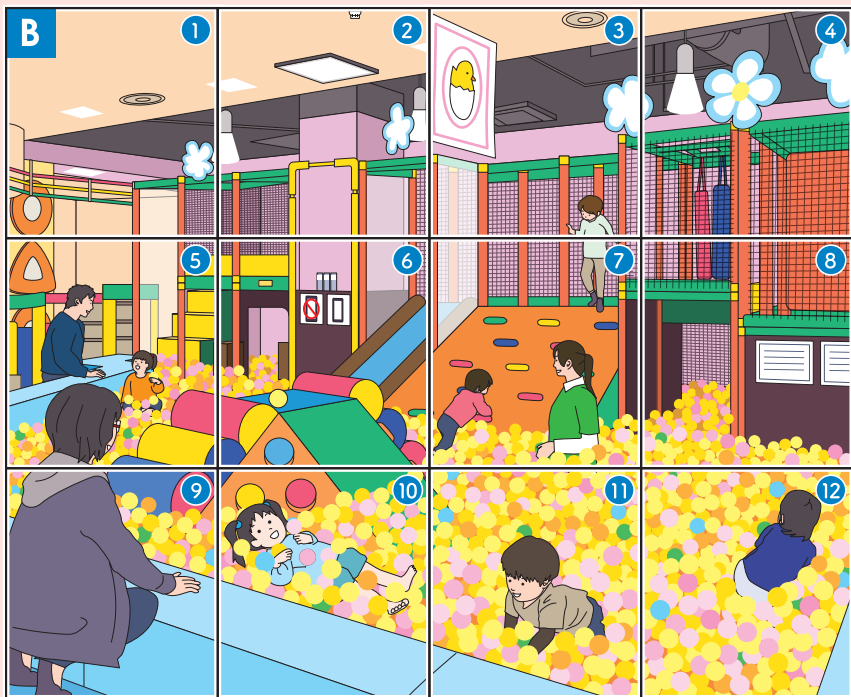
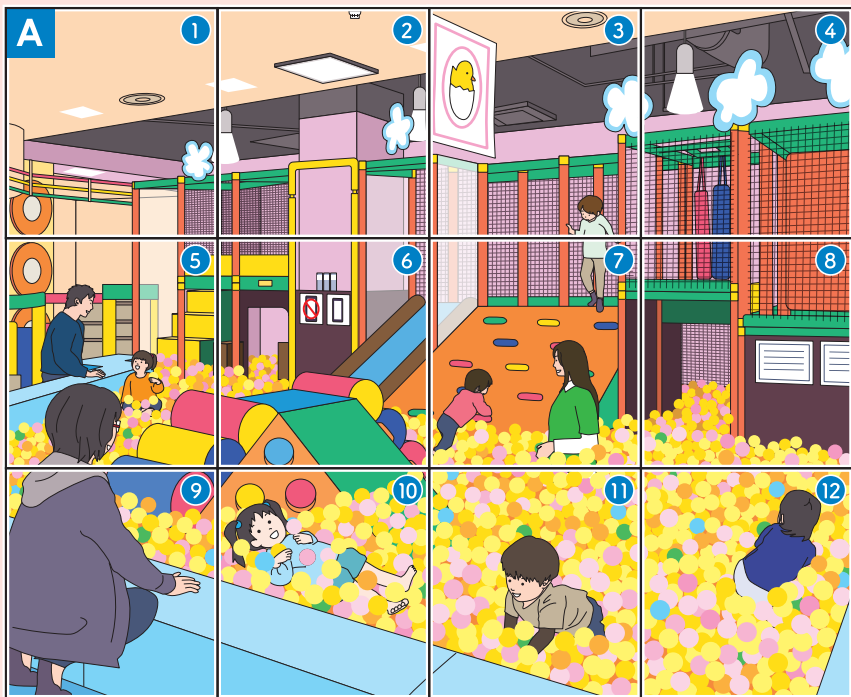
市ホームページからの申し込み



北九州市公式LINE
友だち追加

イラストのAとBを比べて、違っている部分を見つけてください。
間違いは全部で5つ(5画面)です。

※印刷のにじみや色の濃淡は間違いに含みません。



10月1日号の答え

5つの間違い

① ② ⑦ ⑩ ⑫

間違い部分

①雲の有無 ②潮風号の窓 ⑦KがCになっている
⑩ハートの有無 ⑫ズボンの丈

応募総数

1226通

※当選者の発表は、景品の発送をもって代えさせていただきます。 ※個人情報や感想は、景品発送と紙面づくりの参考に利用します。

図書館職員の書籍紹介

～中央図書館開館50周年を記念し、
北九州市にちなんだ「お薦めの一冊」をご紹介します～

鉄のしづきがはねる 著・まはら三桃 担中央図書館 ☎571・1481

まはら三桃さんは、北九州市を舞台にした作品を多数発表し、令和2年には北九州市民文化奨励賞を受賞しています。この『鉄のしづきはねる』は、工業高校機械科に入学した女子高校生が、技術や技能を競い合う全国大会「高校生ものづくりコンテスト」に仲間と一緒に挑む青春小説です。金属の切削作業がリアルに描写され、かつての北九州工業地帯のにぎわいをほうふつとさせるとともに、ものづくりの楽しさを私たちに教えてくれます。

また本作は、「大人も子どもも共有できる世界を描いたすぐれた作品」に授与される坪田譲治文学賞を受賞。工業高校の魅力がたっぷり伝わり、将来の進路に悩む中高生にも、ぜひ読んでいただきたいお薦めの作品です。

中央図書館司書 田坂 珠美

※ご紹介の書籍は、市立図書館で所蔵しています。
予約が多い場合はすぐに貸し出しできないことがあります。



鉄のしづきはねる
著／まはら三桃
講談社

温故知新

担政策局Z世代課 ☎582・2925

次世代を担うZ世代から学び、
共に未来の北九州を考えよう

今回は、「経営者×Z世代」。Z世代の価値観に触れるためZ世代課パートナーズ3人と対談したシャボン玉石けん(株)代表取締役社長・森田隼人さん(49歳)に話を聞きました!

当社では、若い人たちに無添加石けんの魅力を広めるため、若手社員中心のプロジェクトを立ち上げ、TikTokなどで情報発信しています。今回パートナーズの皆さんと対話して、SNSが生活の中心にあり、その情報が彼らの価値観に大きな影響を及ぼしていることを改めて実感しました。情報収集の手段も、検索エンジンからSNSやAIに移りつつあり、当社の情報発信においてAI対応の重要性がより増してきそうだと感じました。

働き方や仕事観では、テレワークなどの柔軟な働き方を求めていることや、出世よりも上司から褒められるなどの身近な承認欲求がモチベーションとなっているという話が印象的でした。

今回の対談は、これからの人材育成や組織づくりを考える上で非常に参考になりました。

私たちの「健康な体ときれいな水を守る。」という企業理念をもとにした取り組みと、Z世代の新しい視点を掛け合わせることで、これからも北九州市から新しい価値を創出していきたいです。

▲(左から)竹下由桂さん(28歳)、日高大佑さん(24歳)、綿瀬鈴乃さん(22歳)

Z世代課パートナーズ…「北九州市を盛り上げたい」という熱意を持った若者

